

2 交通局令和8年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で交通サービスを提供し、令和6年度においては1日約157万人のお客さまにご利用いただいております。市民生活、都市活動を支える重要な都市基盤としての役割を果たしています。

令和8年度は、名古屋市営交通事業経営計画2028の理念である安全・安心、快適・便利な交通サービスを提供するという変わらぬ使命を果たし、名古屋のまちの将来に貢献できるよう、事業環境が大きく変わる時代に適応しながら持続可能な経営を実現するため、以下に掲げる事項について、重点的に取り組んでまいります。

(2) 主要事項

①安全・安心の推進

お客さまに安全に、安心して市バス・地下鉄をご利用いただけるよう、輸送の安全性の向上、災害対策やセキュリティの強化を図るとともに、施設などの計画的な維持管理を進めます。

②快適性・利便性の高いサービスの提供

お客さまの快適性・利便性を高めるため、施設のリニューアルや誰もが利用しやすい環境づくりを進めるとともに、お客さまのニーズに対応したサービスの提供に取り組みます。

③まちの将来に向けた行動

名古屋のまちの将来を見据え、交通事業者として、まちづくり等との連携や環境負荷の低減、子ども・子育てのサポートのために行動します。

④持続可能な経営の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けるため、収入増加策の展開や事業運営の省力化・効率化などの経営改善に努めるとともに、人材の確保や職員力の向上を図ります。

(3) 新規・拡充事項

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	令和7年度 予定額	令和8年度 見積額
1	バスドライブレコーダーの機能強化	ドライブレコーダーの映像を遠隔操作で確認し、非常時等に迅速に対応できるよう、クラウドシステムを導入	—	67
2	バス車両の更新	計画的なバス車両の更新 101両	2,909	2,716
3	鶴舞線可動式ホーム柵の整備	可動式ホーム柵の製造及び設置 順次稼働 平針駅・赤池駅	1,862	535
4	地下鉄車内カメラの設置	安全利用のため、地下鉄車内を撮影するカメラを設置 東山線54両（9編成） 名城・名港線30両（5編成）	24	43
5	地下鉄駅のリニューアル	駅の壁・床・天井・照明などのリニューアル 工事 7駅 設計 3駅	151	84
6	地下鉄駅構内トイレのリニューアル	全便器の洋式化をはじめとした改修 工事 11駅13箇所 設計 5駅5箇所	987	419
7	地下鉄駅エレベーターの整備	バリアフリールートの実現等を図るため、駅エレベーターの工事等を実施 工事 5駅 設計 2駅 調査 1駅	2,601	1,222
8	地下鉄駅ホームと車両の段差・隙間の改善	誰もが乗降しやすくなるよう、ホーム先端部のかさ上げ等を実施 名城・名港線7駅 桜通線	488	699
9	地下鉄駅ホームの冷房化	駅ホームへの冷房設備の整備 工事 4駅 設計 1駅	324	178
10	授乳室の設置	お子さま連れで利用しやすい環境を目指し、授乳室を駅構内に設置 東山公園駅	—	4

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	令和7年度 予定額	令和8年度 見積額
11	キャッシュレス化の 推進	クレジットカードタッチ決済等の 導入に向けた自動改札機の改修 クレジットカードタッチ決済 令和8年度導入 二次元コードを使用した乗車券 令和9年度導入予定	85	828
12	デジタルサイネージ 広告の設置	東山線車内デジタルサイネージ広 告を21編成から41編成へ拡大 名古屋駅複数面連動型デジタルサ イネージ広告の増設	7	268
13	照明のLED化	バス停標識や駅構内等の照明を省 エネ効果の高いLEDへ改修	1,505	1,841
14	定期券WEB予約サ ービスの導入	定期券購入の利便性向上を図るた め、WEB予約サービスを導入	27	517
15	健康経営の導入	組織的に職員の健康増進を図るた め、健康課題に基づいた推進計画 を策定・推進	—	5
16	安定的な人材確保	計画的・安定的に職員を確保する ため、採用選考の応募者数を増加 させる取組みを実施	1	12
17	DXに向けた業務プ ロセスの最適化（B P R）	効果的なDX推進のため、業務プ ロセス最適化の取組みを実施	—	8
18 追加	地下鉄駅ホームへの 乗車位置案内図の設 置	アジア・アジアパラ競技大会に向 けて、降車駅での乗換等の利便性 向上のため、乗車位置案内図を地 下鉄駅のホーム階に設置	—	10
19 追加	地下鉄駅バスターミ ナル用地の有効活用 に向けた検討	地下鉄駅バスターミナル用地の有 効活用に向けた条件等の検討を実 施	—	25
20 追加	戦略的な利用促進策 の展開	敬老パス利用者・観光客・市バス を利用していない若年層をターゲ ットとして絞り込んだ利用促進策 を展開	54	43

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(4) 使用料・手数料改定等

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	実施時期	令和8年度影響額
1 追加	貸切自動車運賃・料金の改定	国の貸切自動車に係る公示運賃・料金見直しに伴う改定（条例改正予定） （現行） 時間制運賃 大型車 1時間あたり 9,750円 中型車 1時間あたり 8,230円 距離制運賃 大型車 1kmあたり 200円 中型車 1kmあたり 180円 （改定後） 時間制運賃 大型車 1時間あたり 10,620円 中型車 1時間あたり 8,960円 距離制運賃 大型車 1kmあたり 220円 中型車 1kmあたり 190円 など	8年7月	9

※事項名、改定見込額等については今後変更になることがあります。